

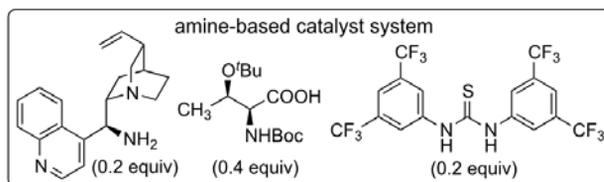
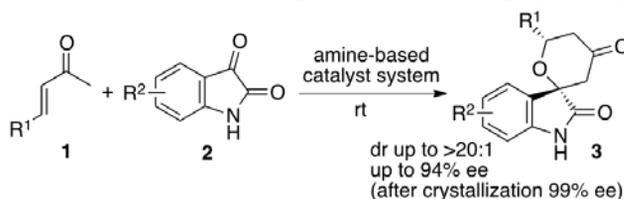
## 新規スピロオキシンドール誘導体とその製造方法

### 課題:

生物活性分子や生体機能分子の探索および開発において有益な新規スピロオキシンドール誘導体の製造。(スピロオキシンドールは、生物活性を示す分子やその合成中間体によく見られる化合物。)

### 解決方法:

この技術によって、アミン塩基の触媒システムを利用して新規スピロオキシンドール誘導体を立体選択的に合成することができます。



### 応用:

- 医薬品
- 診断用化合物
- 生体機能研究用プローブ分子

### 利点:

- スピロ炭素に酸素が結合した新規スピロオキシンドール化合物の合成
- 一つまたは複数の不斉炭素や官能基を持つスピロオキシンドール骨格の温和な処理条件の下でのシンプルな処理による合成
- 新たな製品の生産を目的とした合成スピロオキシンドール骨格の変換

### 開発段階:

ご相談によりバイオアッセイのサンプルを提供可能です。

### 募集:

OISTではこの技術にかかるライセンスまたは技術開発にご興味をお持ちの企業をお待ちしております。

- 単一化合物、化合物ライブラリー、または研究用化合物の作成を目的としてこの技術を利用をご検討の企業
- 新薬、生物活性分子、生体機能分子の開発を行っている企業

### 特許:

この技術は特許出願中です。

### 問い合わせ先:

事業開発セクション・技術移転セクション

[bdtl@oist.jp](mailto:bdtl@oist.jp) または 098-966-2249